

# IASB 着任の報告

IASB テクニカル・フェロー おかべ けんすけ  
**岡部 健介**

## はじめに

2017年7月からの企業会計基準委員会(ASBJ)への出向を経て、本年4月に国際会計基準審議会(IASB)にテクニカル・フェローとして着任しました。

IASBではIFRS解釈指針委員会(IFRS-IC)を担当することになりましたが、業務開始早々に最初の数か月は基本財務諸表プロジェクトをサポートするよういわれ、本稿執筆時点(2019年7月末)までは基本財務諸表プロジェクトに係る業務を中心に携わってきました。基本財務諸表プロジェクトは、公開草案の公表に向けた最終段階に入っており、私はSweep Issue(整理論点)を担当しました。7月以降はIFRS-ICに関連する業務にも並行して着手しており、徐々に軸足をIFRS-ICへと移しているところです。本稿では、基本財務諸表プロジェクトで私が関与した提案についてご紹介します。

## 2019年6月のIASBボード会議

6月のIASBボード会議に向けては、財務業績計算書に新たに設けられることが暫定決定さ

れている投資区分について、投資に関連して生じる費用(例えば、投資顧問に対する支払手数料)を当該区分に含めるべきかどうか、及び含める場合の範囲に関するアジェンダ・ペーパーを作成しました。本ペーパーでは、財務諸表利用者が投資に係る利益率を計算する際には、投資に関連して生じる費用も加味すること等から、当該費用を投資区分に含めることを提案しました。また、投資区分に含める範囲については、直近のIFRS基準で用いられている用語の中から、増分費用と直接関連する費用の2案を示し、配分の手間を要さない等の理由から増分費用をその範囲に含めることを提案しました。

ある程度予想されたことではありましたが、ボード会議では、複数のボードメンバーから反対の意見を頂戴するなど不安な船出となりました。結果として、9名のボードメンバーの賛成を得て当該提案がなんとか可決されたものの、過去の暫定決定との整合性を重視しなければならないこと等もあり、自分の考えをペーパーで表現できなかったことが心残りではありました。しかし、議論は賛成と反対に分かれて盛り上がったので、スタッフとして議論を促進するペーパーを出すことができた点を前向きに捉えることにしました。

## 2019年7月のIASBボード会議

7月のボード会議では、キャッシュ・フロー計算書における利息及び配当の区分について議論しました。現行のIAS第7号「キャッシュ・フロー計算書」では、利息及び配当の表示区分について、複数の選択肢が認められています。本プロジェクトは、当該選択肢を削除することを一つの目的として掲げており、2019年2月のボード会議までに、表1の区分を求めることが暫定決定されました。

表1：利息及び配当に関する暫定決定

|      | 非金融企業 | 金融企業 <sup>※</sup> |
|------|-------|-------------------|
| 支払利息 | 投資活動  | 営業活動又は財務活動        |
| 受取利息 | 投資活動  | 営業活動、投資活動又は財務活動   |
| 支払配当 | 財務活動  | 財務活動              |
| 受取配当 | 財務活動  | 営業活動又は投資活動        |

※複数の区分が表示されているものについては、いずれか1つを選択する。

しかし、2019年2月のボード会議の中で、あるボードメンバーから、非金融企業及び金融企業の双方に対して支払配当を除く利息及び配当（支払利息、受取利息及び受取配当）に係る

キャッシュ・フローを営業キャッシュ・フローに区分する代替案が提示されました。7月のボード会議に向けて、暫定決定を維持すべきか、又は代替案に基づき修正を加えるべきかを議論するペーパーを作成しました。利息及び配当については、財務業績計算書の区分との整合性を重視して暫定決定がなされていることや、仮に代替案を採用した場合には営業キャッシュ・フローに営業と関連しない項目が含まれてしまうこと等から、暫定決定を維持することを提案しました。

7月のボード会議では、代替案を提案したボードメンバーから利点について補足があったものの目立った反対意見はなく、賛成多数で暫定決定を維持する提案が可決されました。

## おわりに

末筆ではございますが、赴任に際しての様々な事務手続においては、多くの方々にご支援頂いたおかげで家族全員無事にこちらでの生活を送ることができています。また、IASBでの業務においても今後ますます関係者の方々のご協力を仰ぐことになるかと思います。この場をお借りして御礼を申し上げますとともに、今後の引き続きのご支援をお願いいたたく存じます。